

こぶんじだい
3. 古墳時代（3世紀～7世紀ごろ）

かいそうごうてんじしつ きよだい つく
展示場所：1階総合展示室 「巨大な古墳が造られた時代」

小学校 年 組 名前



古墳コロリン

米づくりの広がりによって、世の中の様子がどのように変わっていったのか考えよう。

てんじ
展示を見て調べよう！

1. () の中に言葉を入れよう！

(1) 生活の変化

- ①家の中に () が作られるようになる。
- ② () の道具が使われるようになる。



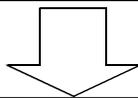
生活が安定し、人口がふえる

(2) むらの変化

- ①米作り→身分の差が生まれる。
- ②新しい技術や文化が伝わる。
↓
新しい技術で焼いた焼き物（土器）
()



力の強いむらがあられる



しはい ごうそく ごうそく しはい
むらを支配する豪族や、豪族を支配する王があられる！

展示を見て調べよう！

2. 古墳こふんについて調べよう！

- (1) 会津大塚山古墳あいづおおつかやまこふんの中には、どんなものが入っていたかな？
展示してある模型もけいを見て、書いてみよう！

- (2) 東北地方で一番大きな古墳こふんは宮城県みやぎけんにあります。何という古墳こふんかな？
(ヒント：名取市なとりしにあるゾ！)

古墳

★考えてみよう！

- ★古墳の中に入っていたいろいろなものや、古墳の大きさなどをみると、どんなことがわかるのかな？ 自分の考えを書いてみよう！



古墳にほうむられたのはどんな人だったのかなあ・・・

- ★古墳時代について気づいたことや疑問ぎもんに思ったこと、くわしく調べてみたいことなどを書こう。